

# 「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子ども」を育てる コミュニティ・スクール 通信



令和2年度 第9号 1月29日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

## 日の里学園の学校評価結果

11月上旬に日の里学園の児童生徒、教師、そして保護者の皆様にもご協力いただき、学園の学校評価を実施しました。その結果を分析し、成果と課題、次年度に向けた改善方策を明らかにしました。そしてその学校評価を、1月15日（金）に行われた第4回学園運営協議会で、委員の方に見ていただき、意見をいただきました【写真】。この通信では、評価結果や委員からの意見についてお伝えします。



まず、保護者アンケートの回収率ですが、全学園で88.0%でした。多くの保護者の皆様に、評価や意見をいただいたことに感謝いたします。

次に評価の内容ですが、裏面に一部抜粋したものを印刷しております。

【グラフ1】日の里学園コミュニティ・スクール（CS）目標の「地域を愛し」に関わる「郷土愛（日の里のことが好きですか）」については、児童生徒、保護者、教師ともに9割以上でした。

【グラフ2】児童生徒の「学校は楽しいか」、保護者の「お子さんは学校に楽しそうに通っているか」についても肯定率が9割以上でした。

【グラフ3】インターネット利用のルールについては、児童生徒の8割以上が「守っている」、保護者の7割が「守らせている」という結果になっています。

【グラフ4】「日の里学園がCSであることを知っているか」の問いには、66.7%の保護者が肯定的な評価でした。CSとなって2年近くになりますが、3割以上の保護者の方々に十分認知されていない現状があります。

学園運営協議会の中で、委員から「子どもたちだけでなく、先生たちも日の里が好きと言ってくれていることがありがたい」「郷土愛がしっかりある反面、地域活動・地域交流への関心の薄さが気になる。学校、保護者、地域がそれぞれに関心をもっと持ち、思いや考えを知り合うことがCSの大きな課題である」などの意見が出されました。

## 中学生の「フェンス・デザイン画」

東小の前のフェンスに児童のデザイン画に加えて、最近、中学生（8年生）の「フェンス・デザイン画」が貼られています。メニューにあるカフェやクライミングは実現予定です。

